

信太山地域の 歴史と生活



— 丘陵に刻まれた歴史 —

2015年 5月 30日(土) ~ 7月 20日(月・祝)

記念講演

6月 20日(土)

塚田 孝 (大阪市立大学大学院教授・市史編さん委員)

「地域の固有性と開放性—信太山丘陵とその周辺」

三田 智子 (大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員)

「信太郷の村の歴史」

歴史講座

7月 5日(日)

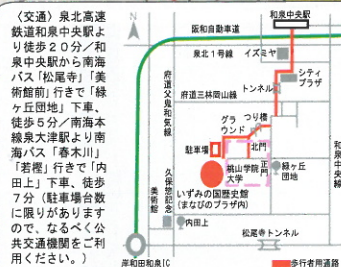
森下 徹 (和泉市教育委員会)

「信太山は誰のもの？ 軍用地 VS 民有地」

記念講演・歴史講座とも 13:30~15:30

いずみの国歴史館会議室

定員 80 名 (先着順)。参加費無料



和泉市いずみの国歴史館

〒594-1152

和泉市まなび野 2 番 4 号

TEL/FAX 0725-53-0802

E-mail:rekishikan@coda.ocn.ne.jp

休館日：月曜日(祝日は開館)・祝日の翌日

時 間：午前 10 時~5 時(入館は 4 時 30 分)

入館料：無料

— 古文書講座「信太の古文書を読む」—

6月 14日(日)、6月 28日(日)

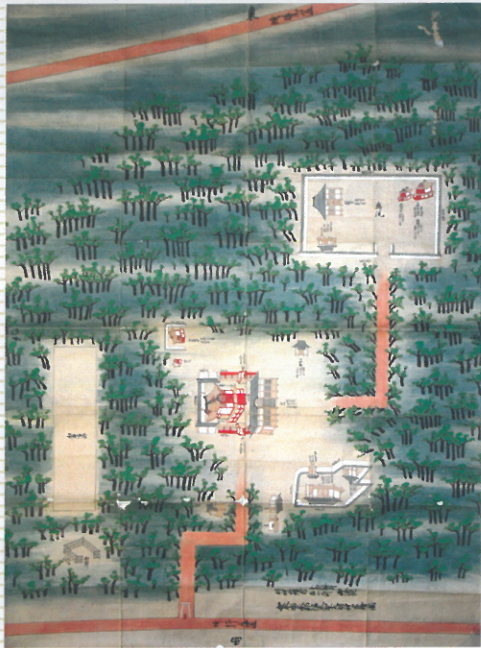
13:30 ~ 15:30

いずみの国歴史館会議室にて。※初心者歓迎

6/5(金) から、いずみの国歴史館で電話受付

企画展 信太山地域の歴史と生活

和泉市の歴史4地域叙述編<信太>の刊行を記念し、企画展「信太山地域の歴史と生活」展を開催します。「信太の杜」と詠われた信太山丘陵が、人びとにどのように利用され、開発され、あるいは自然が保全されながら現在に至っているのか、という点に焦点を絞り、信太に残る史料の展示を通じ、地域の人びとが築いた歴史を通覧します。



18世紀前半頃「和泉国泉郡信太聖大明神宮絵図」
(米田家文書)

おもな展示品

- 惣ヶ池遺跡(弥生土器、石皿など)
- 和泉黄金塚古墳(景初三年銘鏡(レプリカ)など)
- 信太寺(文字瓦)
- 米田家文書「信太七郷・黒鳥村立会絵図」
〔寛文 5(1665)年〕
- 赤井家文書「一札(信太明神境内の内今度我等新開請申候に付)」〔享保 11(1726)年〕
- 和泉市教育委員会蔵「信太山大絵図」〔天保 13(1842)年〕
- 西本家文書「(信太村)村長日誌」〔昭和 35(1960)年〕
- 前岡家文書「進駐軍による農耕禁止札」
- 坂上家文書「信太山演習場関係史料」



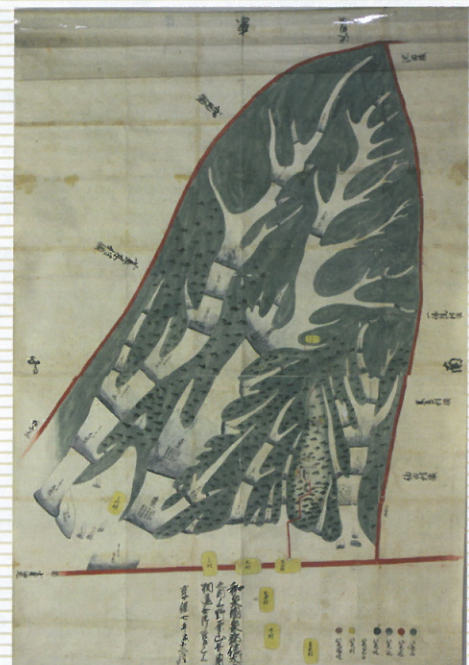
戦前の絵葉書「信太山演習場」
(桃山学院史料室蔵)



惣ヶ池遺跡出土 サヌカイト製石鏃と鉄鏃
(和泉市教育委員会蔵)



明治5(1872)年「南王子村祝恐相撲番付」
(和泉市教育委員会蔵)



享保 7(1722)年「和泉国泉郡信太大明神境内御除地之内上野原山并用水溜池絵図」
(米田家文書)

文化財振興課・いずみの国
歴史館ほかで
好評発売中

和泉市の歴史4 地域叙述編<信太> 「信太山地域の歴史と生活」

A5判 546頁・オールカラー 2,857円(税別)

- | | |
|------------------|------------|
| 既刊 1.「横山と榎尾山の歴史」 | 2,857円(税別) |
| 2.「松尾谷の歴史と松尾寺」 | 2,857円(税別) |
| 3.「池田谷の歴史と開発」 | 2,857円(税別) |
| 6.「和泉市の考古・古代・中世」 | 2,000円(税別) |

